

令和 6 年度

特定非営利活動法人



第 19 号



希望作業所・のぞみ作業所

ご あ い さ つ

浅口市

市長 栗山 康彦

今年も機関紙「特定非営利活動法人ハッピーハウス浅口」が発刊されますことを心よりお祝い申し上げます。ハッピーハウス浅口の管理運営にあたりまして、阿藤理事長をはじめ、運営に携わられる職員・ボランティア・地域の皆様には、日々の活動はもとより、夏祭りやクリスマス会など季節ごとに様々な行事を開催され、利用者の方のためにご尽力されていることに対しまして心より敬意を表します。

本市において、昨年 12 月の障害者週間に合わせ、浅口市健康福祉センターで実施した啓発イベントには、パネル展示及び福祉マルシェにご協力賜り、盛会に寄与いただきましたことに感謝を申し上げます。このイベントは、浅口市障害者自立支援協議会が主催するもので、毎年当事者・家族会や福祉事業所と企画運営等について協議しながら進めております。今後も障害に対する市民の理解や関心を深め、障害者の社会参加を促進するため、啓発活動に努めてまいります。

さて、国においては、令和 6 年 4 月以降、障害者雇用促進法にもとづき障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられるとともに、障害者雇用のための支援策が強化されています。本市でも、地域活動支援センターを含めた就労支援事業所との連携のもと、利用者のステップアップに向けた支援の充実を図っていく必要があります。地域活動支援センターの目的である、障害者等の創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜の供与に軸足を置きつつ、新たな支援の輪が広がっていくことを期待しております。

最後に、今後も地域の関係機関との連携を一層強化しながら、障害福祉施策のさらなる充実に取り組んでまいりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

ご 挨 拶

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

何も咲かない寒い日は

下へ下へと根を伸ばせ

やがて大きな花が咲く

今年も、寒さ厳しい冬を乗り切り、やっと花々が咲き始めましたね。

実は、この言葉は、なかなか成果の出ない子どもたちに向けて、今は見えないけれど、力を蓄えている時だから、あきらめず頑張ろう という時の声掛けに話しています。希望をもって挑戦している子どもたちを励ましながらも元気をもらっているのは大人かもしれませんね。

今年の夏は、パリ 2024 オリンピック・パラリンピックが開催されました。岡山県からも多くの選手が出場し応援に熱が入りました。3冠を達成した岡慎之助選手が出場した体操団体では、逆転金メダルという快挙を成し遂げ、仲間を信じ、自分を信じ、最後まであきらめないチームの姿は今でも脳裏に焼き付いています。

結果が残せず悔しい思いをした選手もいますが、夢に向かってエネルギーを燃やしている姿は見る人を元気にしてくれます。メダリスト達は口々に感謝の言葉を発します。

「私だけがもらうのは申しわけないくらいたくさんの方のお世話になった。みんなに分けてあげたいような大きなメダルです。」と

何かを成し遂げるには、周りの支えが大切です。誰もが幸せな人生を送るためにも、周りの支えは大切なことではないでしょうか。

ハッピーハウス浅口では地域とのふれあいや交流を大切に楽しい行事を企画されています。私も11月9日に行われた「ふれあい交流会」に参加し「じゃんけん列車」や「炭坑節踊り」「借り物競争」などに参加し、皆様と親交を深めることができました。ボランティアの方々も参加され、利用者の皆様の活躍の場も多くあり、和やかな会でありました。

ハッピーハウス浅口の皆様方が、工夫して活動が続けておられますことに敬意と感謝を申し上げます。

春の訪れが、夢と希望の令和7度の幕開けとなるように願い、ハッピーハウス浅口並びに関係者の皆様にとりまして、健康で生きがいのある生活ができますよう祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ご あ い さ つ

特定非営利活動法人ハッピーハウス浅口

理事長 阿藤 宅雄

今年度も多くの方々にご支援をいただきました。

当法人では、利用者さんの幸せを第一に考え、個人の成長を促しながら、作業・仕事をしたい人、話がしたい人、ゆっくりくつろぎたい人など、一人一人のニーズに合った支援に努めています。

昼休みには利用者さんの希望される音楽で心を癒し、JA 女性部からいただいたお味噌で栄養改善のため昼食時に味噌汁を作っています。おかげで今年の冬は風邪をひく人もなかったように思います。利用者からも大好評でした。ふれあい夏祭りでは毎年梶谷基金の援助をいただき、市民生委員・市婦人協議会・ひがさき踊り保存会の皆様、夏のボランティア体験では高校生の皆様と交流することができました。クリスマス会にはボランティア人形劇サークル『風の子』の皆様と楽しい時間を過ごすことができました。日々ボランティアとして当法人で作業をしてくださる方、外の草取りを何日もしてくださる方。ご寄付をいただくこともありました。天満屋ハピータウンでの初めての販売では、バッグ等様々なものを製作して寄付して下さった方々、買って下さった方々、市商工会議所の方、また販売する場所を快く提供して下さったお店の方々のおかげで貴重な体験ができました。赤い羽根共同募金会からは送迎車の購入補助金をいただきました。ふれあい交流会では市社会福祉協議会から援助もいただいております。

ハーモニーネット未来からもいろいろな法人が寄付して下さった食品をいただきました。研修旅行では県からは補助金をいただき、金光町の菩提樹の方々と一緒にバスで高知に行ったり、丸山公園（花見）福山城、岡山城、豪溪（紅葉狩り）に行ったりしました。行先や日程で利用者さんの意見を取り入れたり、自由に食事をしたり買い物をしたりなど自己決定の場面を増やし、いろいろな体験ができるように計画しました。

多くの方々が気に掛けてくださり、支えて下さった事に感謝いたします。これからもドキドキワクワクする体験を増やしていこうと思います。

新しいことに取り組みながら、仲間や支援者との交流を一層充実させ、一人一人のニーズを把握し、利用者の方々の成長を図り、居場所をつくるとともに自立を支援してまいりたいと思います。また、精神障がい・知的障がいの差別をなくす地域の拠点の一つとして情報発信に努めたいと思います。

引き続き、皆様方のご理解とご支援・ご協力のほどお願いいたします。

ハッピーハウス浅口の1年

令和6年度

事業	実施日	実施場所	事業内容説明
お花見	4月8日	丸山公園	桜、その後、チューリップを堪能
社会見学	4月26日	福山城公園	自分で切符を買い、電車で福山へ
総会	5月11日	浅口市健康福祉センター	ハッピーハウス浅口総会
歌う坂本龍馬公演	5月13日	ハッピーハウス浅口	シンガーソングライターの松尾貴臣さんの公演
社会見学	5月22日	後樂園、岡山城	JR、路面電車乗車
ふれあい夏祭り	6月1日	ふるさとかもがたプラザ	利用者・家族・地域住民とのふれあい交流
七夕まつり	7月8日	ハッピーハウス浅口	短冊に思いを書き、季節の行事に触れる
消防防災訓練	8月26日	ハッピーハウス浅口	鴨方消防署の方々から消火器の使い方を改めて教わる
インフルエンザ予防接種・検診	11/1～11/7	高山医院	健康管理
ふれあい交流会	11月9日	ハッピーハウス浅口	地域住民と利用者との交流
紅葉狩り	11月13日	豪溪	本人会行事として季節の移ろいを楽しむ
研修旅行	11月20日	桂浜公園・高知城	親睦、研修を兼ねたバス旅行
防災講習・避難訓練	12月18日	ハッピーハウス浅口	浅口市総務課前川さんの防災講和・危機管理を教わる
クリスマス会	12月21日	浅口市健康福祉センター	利用者・家族との親睦
カラオケ大会	1月6日	ハッピーハウス浅口	利用者・支援者とのふれあい
新年会	1月6日	〃	職員・利用者との親睦
節分	1月31日	〃	恵方巻会食・豆まき

※コロナの束縛からやっと解放されたかな？という思いが強く、のびのびと活動できました。思い出の多かった1年でした。勿論、インフルエンザ・コロナ・風邪の心配はありましたが、全員インフルエンザの予防接種を受け万全を期して活動に励みました。

防災講習では、前川さん（元自衛官）のお話に耳を傾けました。浅口市に焦点をおいたお話には、さすがに目の色が変わってきたようでした。

この1年で最も印象深かったのは、研修旅行で行った高知。そこで食べた“薫焼きかつお節”だったそうです。ホントにあの味は忘れられません。楽しい一年でした。

ハッピーハウスの思い出

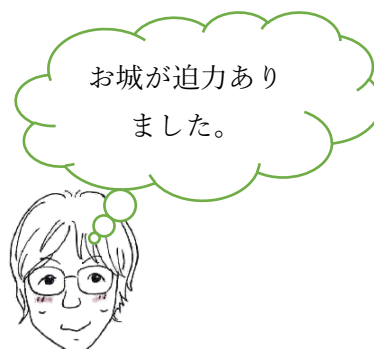
令和6年度



理事長の阿藤です。
貴重な経験も沢山で
き、充実した1年
になりました。。



社会見学 福山城公園 4月26日



歌う坂本龍馬公演 5月13日



社会見学 後楽園、岡山城 5月22日



ふれあい夏祭り 6月1日



皆さんの応援で頑張
れました。ありがと
うございました。



ふれあい交流会 11月9日



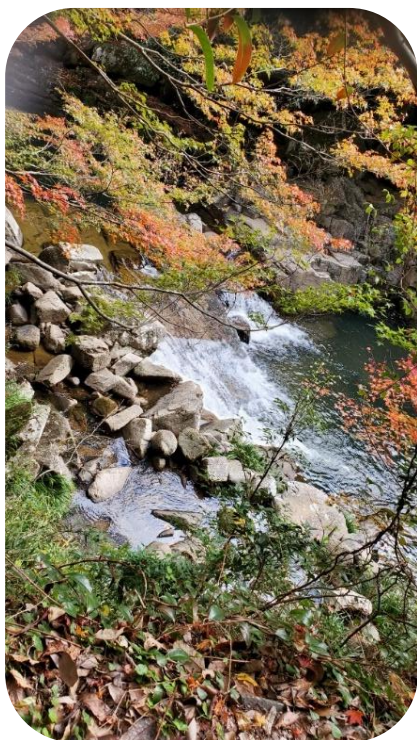
栗山市長さんと走れて、とても嬉しかったです。



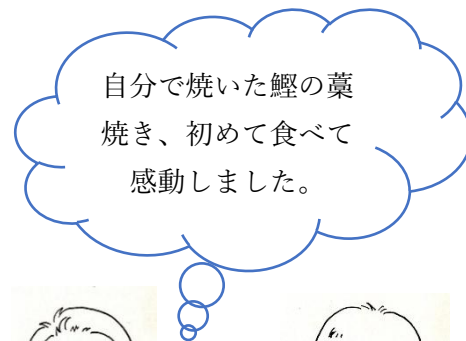
紅葉狩り（豪溪） 11月13日



赤や黄色の紅葉に
心が癒されました



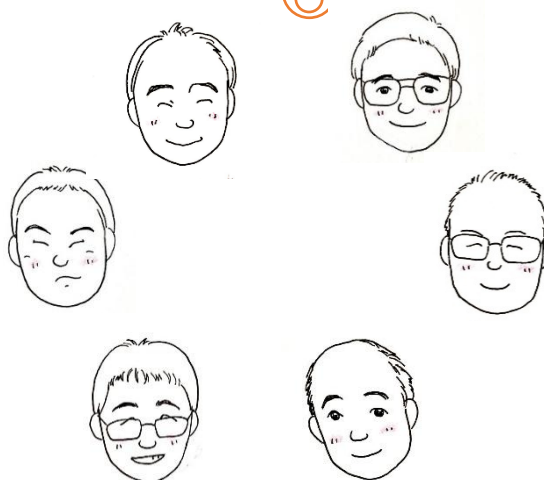
研修旅行 11 月 20 日 桂浜公園・高知城



クリスマス会 12月21日



ボランティア人形劇サークル『風の子』さんのお話で、とても楽しい忘れられないクリスマス会になりました。ありがとうございました。



地域とのつながり・友情を耕す

～災害をわがものに～

令和7年2月

昨年一緒に考えた災害について、今一度、真剣に振り返ってみたいと思います。

昨年12月に前川光重（元陸上自衛官）さんが、この浅口市を中心に災害について具体的なお話をしてくださいました。南海トラフ地震は確実にやって来る。浅口市鴨方で想定される災害は 震度6弱：立ってられない。震度5強：ものにつかまり歩ける。そして、液状化の恐れがある。



南海トラフ地震が起こったら

- ① 地震の揺れによる被害
- ② 液状化による建物や道路の被害→避難に影響あり
- ③ 津波・・・寄島、金光
- ④ 電気、水道、下水、電話、携帯電話被害や不通につながる。

前川さん講習会

もし、地震が起きたら揺れている間は頭や身体を守る

- ① 揺れが収まってから家や建物の外に出る
- ② 避難する時は一人で避難しない
- ③ 余震があるため、上から物が落ちてくるかもしれない
- ④ 戻らない

～まさか から いつかへ～

○まさかこんなことが起こるとは ⇒ いつかは災害が起こるかも

思わなかった 知れないと思っている

○この地域は災害が少ないと思っていた ⇒ 昔土砂災害があったことを
知っている

○自分は大丈夫だと思っていた ⇒ 自分だって災害にあう自分で守るものと
思っている

○行政が何かしてくれると思っていた ⇒ 災害とは行政はあてにならない
ことがあると思っている

～ そなえあれば うれいなし～
一人ではありません。仲間がいます。だからこそ地域とのつながりを!!

昨年1年、僕(私)はこう考えた！そして、今年は・・・

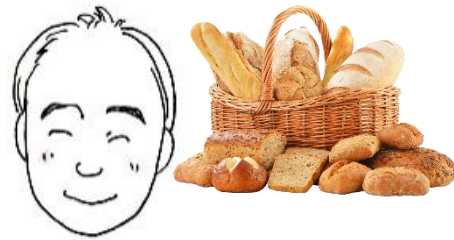
昨年はこうだった。今年はこうやりたい、ここを頑張ってみる！夢をもって令和7年を迎えました。
文字に起こすことで改めて感じる事がいっぱいあったようです。

じしんはこわいからそなえておきたいものがある。

水、かんぱん

今年はやすまないでハッピーハウス浅口
にくる。

T・W



能登半島の人たち

災害が次々に起きて大変だったと思います。でも、災害に負けず頑張してほしい。この間の講演でしみじみ「地震」ってこわいと思いました。

去年は12月6日にミポリンこと中山美穂（享年54才）が亡くなったことが一番のショックだった。なにせ、私は大ファンだったからだ。今でも忘れることはない。心の中で生きていると思う。

今年の目標

健康第一で頑張ること

C・O



フライングディスクの大会に出場して、ゆうしょうしたい。

じしんがあったら、はやくひなんじょにひなんしたい。

Y・I

災害で多くの人たちが亡くなることがあるけど、自分たちが不安になる事。それは、寄島に津波が来ること。前川さんのお話でよ〜く分かった。怖いです。被災地の大雨でじぼんがゆるんでいます。また、能登半島に大雨が降ったらと思うと心配です。

今年の目標

あきらめたらそれで終わり
一生懸命努力すること！！

ひまわり会会長 Y・H



今年のもくひょう

○男はお金をためる！
○しごとがんばる！フルーツネットいっぱいがんばる。
昼は弁当ハクション大魔王といっしょにたべる。

オトさま、アクビちゃん、浅野さんの3人でいっしょに
たべるのがたのしみ！

H・A



昨年能登半島でしんさい・水害で家がなくなったこと、多くの人がなくなったことを、のちのちの人に伝えていけたらいいです。

もし、自分の近くでおきたらみんなとたすけあって、いっしょにのりこえたいです。

今年の目標

ぼくは一発ふんきして新しいしごとを見つけない。
そのためにも本をいっぱいよむ。本を1年で50冊、
図書館でかりることを目標にしています。

スピーカー



地震

前川先生の「地震」のはなしをきいて、いつおこるか、どこで起こるかわからないのでいつもから3日分の食料、1週間分の水を用意しないといけない。ひなんけいろをかくにんしてひなんばしょにひなんすることが大切だと思った。

今年の目標とやりたいこと

けんこうで本をたくさんよんでちしきをたくわえたい。

今年の大河ドラマの「べらぼう」を見逃さずにみたい。スポーツでは阪神、中日、オリックスのかんとくが交代してのシーズンなので今年の阪神をおうえんしたい。旅行としては津山か兵庫県のあこうに行ってみたい！

K・O



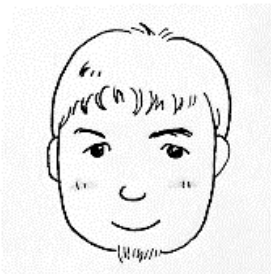
—今年の目標—

男はお金をかせげるように努力する。

今年のテーマは自立

白内障をなおして、今はブラシができるまで回復できました。
これからもがんばります。
あたらしいこいをさがしたいです。

T・S



やすまずにさぎょうしょへくることが、ことしのめざすもくひょうです。

じしんでゆれたらつくえのしたにもぐる。そして、ゆれがとまったらにげる。いっつもあたまのなかにいれとくことにしました。

T・O

おもちを食べたいです。回転寿司に行ってお寿司を食べたいです。

鴨方がもし災害にあったら困るから水と食べ物を用意しようと思います。

今年こそダイエットしようと思います。



M・A



ぼくは自転車で作業所へ通所しています。のぞみ作業所は楽しくて大好きです。今年はダイエットをがんばろうと思います。

鴨方では大きなじしんのけいけんがないので、じしんのこわさはテレビでみるだけだが、こわいです！

E・A

地震について

日本は地震大国と言われています。今もどこかで起きています。気象庁によると、南海トラフ85%の確率で起こると言われています。地震が起きる前に準備・確認をします。

① 震災用品をいつもストックします。(1週間分)なくなったら補充すること。

② 避難場所の道程を調べて置くこと。

地震が起きるとゆれが収まるまでその場所で待機します。そして避難します。靴を履いてヘルメット被って行きます。地震は怖いです。その為に日頃から注意します。

It is wise to have a shelter against every storm

2My goal for this year

漢字検定3級に合格出来ると良いです。その為に日々の努力を惜しまずに勉強に励みます。

自分に言い聞かせます。 **Go for it！！**

H・M



助成金 ありがとうございました

* 梶谷基金より助成金を賜り感謝申し上げます。昨年同様、コロナに注意を払いながらの夏祭りでしたが、皆様に支えられながら無事に開催出来た事を、とても嬉しく思います。

皆の笑顔が忘れられないふれあい夏祭りとなりました。

沢山のご支援ありがとうございました。



* 社会福祉法人岡山県共同募金会令和6年度 NHK 歳末助け合い
配当金を賜り感謝申し上げます。



編集後記

1年の終わりにあたり、こうして機関紙 19 号を発行できますことを、
ご寄稿頂いた皆様に編集員一同心より感謝申し上げます。

これからも、ハッピーハウス浅口は地域の皆様と手をつなぎ、お互いの幸
せを願いながら、頑張ってまいります。

編集員一同

《募 集》

NPO法人ハッピーハウス浅口は、鴨方町のぞみ作業所（知的）と鴨方希望の家共同作業所（精神）の二つの作業所で成り立っています。在宅の障がい者の方・保護者の皆様方にとってよい居場所であり自立・共生を目的として、就労に向けて活用していただいております。

ハッピーハウス浅口では利用者・一般会員・ホープボランティアを随時募集していますので、一度ご連絡ください。見学も受け付けています。

*お問い合わせ先： NOP法人ハッピーハウス浅口
電話&FAX 0865-44-3146



発行日 令和7年3月吉日

発行所 NPO法人ハッピーハウス浅口

発行者 阿藤 宅雄

編集者 編集委員一同

〒719-0233

岡山県浅口市鴨方町地頭上562

☎&Fax 0865-44-3146